

フィールドスタディの取り組み

本学は、「地域と呼吸する大学」、つまり地域に関する知識を有する人材育成及び学生の現場力、地域力を高めることなど、実践教育活動を必要欠くべからざるものと考えています。こうした考えにもとづき地域実践活動を学生参画型で行うことにより、本学の学生の実践教育、教員の教育・研究活動をより多くの方に知っていただき、地域のみなさまとのさらなる連携を実現してまいります。



2022年4月～9月

1 真庭市北房「里山の交番」連携事業 打ち合わせと山陽新聞取材

2022.4.24
真庭市北房地区
商学科：2名
●かねて連携をしている北房観光協会と、学生による誘客イベント商品開発に関する打ち合わせを実施。
●その模様やこれまでの取り組みについて、山陽新聞社から特集「知を生かす 地域と大学」の取材を受けた。
商学科 教授 三好 宏



2 大学生災害ボランティア研修講座

2022.4.27・5.18
学内
法学部・経済学部・経営学部 学生75名
(教職課程履修者は原則必修)
●災害が発生した際、率先して行動できる知識と態度を身につける。災害への備えなど災害ボランティア入門編を受講
商学科 教授 吉田 信



3 1年教養演習(吉田ゼミ) フィールドスタディ「岡山後楽園の歴史と文化探訪」

2022.5.12
岡山後楽園(岡山市北区後楽園)
商学科1年教養演習履修者 9名
●世の中を知る社会を知るシリーズ「地元岡山の歴史と文化・経済の研究」
●ゼミ生によるガイドで園内見学
商学科 教授 吉田 信

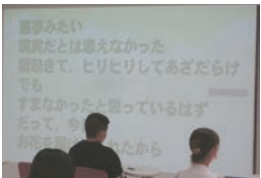


4 野村證券オンライン寄附講座

2022.5～12
野村證券岡山支店(オンライン)
法学科：1名、経済学科：6名、経営学科：7名、商学科10名
●日々の市場動向を「週刊 野村市場展望(旧 Nomura Weekly)」を使用し、分かりやすく解説するオンライン講座。
●「株価チャートの見方」など投資に必要な知識も身に付けることができる。
産学官連携センター

5 商学科1年教養演習合同ゼミ「デートDV」人権教育研修講座

2022.5.19
学内
商学科
学生72名
●青木ゼミ、内田太ゼミ、香月ゼミ、全ゼミ、松浦ゼミ、吉田ゼミ合同による開催
●デートDVの被害体験の紹介、詩の朗読会、デートDV危険度チェック
商学科 教授 吉田 信



with コロナ
特別号



6 岡山商科大学国際交流特別講義ー孔子学院中国文化プログラムー

2022.5.21～8.5
岡山県立津山商業高校(対面・オンライン)
津山商業高校 生徒：6名
●中国語を学ぶと共に、日本や中国の文化を比較しながら交流をする。
●津山商業高等学校にて交流会を実施
岡山商科大学孔子学院 学院長 黎 曉妮、副学院長 韓 雲冬

7 教職特別研修会 デートDV・ヤングケアラー 出前講座

2022.7.27
学内
法学部・経済学部・経営学部 学生65名
(教職課程履修者は原則必修)
●岡山人権擁護委員会の皆さんによるデートDV、虐待、ヤングケアラーについての勉強会
商学科 教授 吉田 信



8 真庭市北房「里山里海交流館しんぴお」開所式の出席と設営補助

2022.6.4
真庭市北房地区
商学科：5名
●北房観光協会が誘致した同施設の開所式に出席。
●その設営や片付けを学生が手伝う。
●今回初めて訪れる学生もあり、関係者と今後の取り組みなどについて意見交換を実施。
商学科 教授 三好 宏



9 教職フィールドスタディ「日本銀行岡山支店」見学と経済動向の研究

2022.6.10
日本銀行岡山支店(岡山市北区丸の内)
経営学科及び商学科の教職課程「商業・情報」免許履修者8名
●高校商業の教科書「ビジネス基礎」の金融の単元についての実地調査
商学科 教授 吉田 信



10 日ようび子ども大学「キッズマネー教室」開催

2022.6.12
岡山県生涯学習センター(大学コンソーシアム岡山主催)
商学科 FP コース4年生：2名、2年生：8名、1年生：4名
●大学コンソーシアム岡山主催の「日ようび子ども大学」にて「キッズマネー教室」を開催。新型コロナウイルス感染症対策を施し、学生が主体となって参加児童27名に対して小学生向け金融リテラシー教育を行った。
商学科 教授 海宝 賢一郎



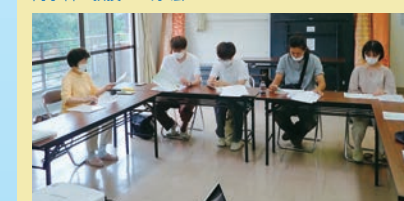
11 湯原温泉のイベント協力(露天風呂の日、はんざき祭り)

2022.6.25～26・8.7～9
湯原温泉(真庭市)
商学科：6名(露天風呂の日)
商学科：11名(はんざき祭り)
●湯原温泉におけるイベント(露天風呂の日、はんざき祭り)に関する運営補助を行った。
●露天風呂の日では学生が神事の巫女役として協力するほか、露天風呂の清掃を行った。はんざき祭りでは、山車の引き回しや出店の運営、片付け等に協力した。
商学科 准教授 大石 貴之
商学科 准教授 ソ ユンゾン
商学科 准教授 全 円子



12 笠岡市真鍋島公民館との協働に関する打ち合わせ

2022.6.26
笠岡市真鍋島
商学科：4名
●同公民館の歴史文化研究会が島の活性化のために実施する道西喜代吉氏画集展覧会とフットパス事業に関して学生協力依頼があり、その打ち合わせで訪問。
●打ち合わせ後は、その画集が描かれている地点の現地調査を行った。
商学科 教授 三好 宏



13 研究演習2年(大石ゼミ)「後楽園・岡山城まちなき」

2022.7.9
岡山市中心部
商学科：6名(他、学生課が募集した学生が参加)
●岡山駅から後楽園まで歩き、城下町形成の特徴や後楽園の役割について解説するとともに、観察による情報収集を実施した。
商学科 准教授 大石 貴之(他、学生課教職員)



14 総社市インターンシップ

2022.7～9
総社市役所他
法学科：8名、経営学科：1名
●総社市との包括協定に基づくインターンシップ。
●学生が希望する部署に配属され、5～10日間、業務にあたる。経験したことに基づき、インターンシップ成果報告会で、市長等へ政策提言を行う。
産学官連携センター



15 教職フィールドスタディ「第52回岡山県高等学校商業教育研究大会」への参加

2022.8.4
ビュアリテマきび(岡山市北区下石井)
経営学科及び商学科の教職課程履修者 10名
●岡山県下商業科の現職の先生方150名ほどが参加されている研修会。商業に関する講演会、研究発表、研究協議を行い、商業教育の推進を図る研究大会。
商学科 教授 吉田 信



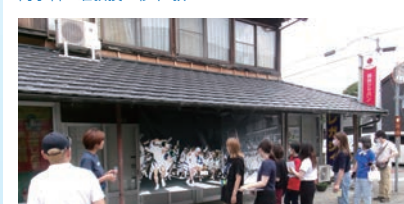
16 笠岡市真鍋島にんく関連商品製造補助

2022.8.8
笠岡市真鍋島
法学科：2名、商学科：1名
●真鍋島にんく栽培研究会の方々と協働で、にんくのおりーブオイル漬け商品の製造を支援した。
●その模様を本学の日本テレビ系列「24時間テレビ」でのCMとして撮影、8月27日に放映された。
商学科 教授 三好 宏



17 テマパークデザイン論

2022.8.22～25
徳島県西部神山町
商学科：6名
●神山町における地域づくりの現状を把握するため、実際の活動や取り組みの様子を観察調査するとともに、移住者や地域づくり活動を実践する方々に聞き取り調査を実施した。
商学科 准教授 大石 貴之
商学科 准教授 ソ ユンゾン
商学科 准教授 杉本 敦



18 瀬戸内市インターンシップ

2022.8.22～9.2
瀬戸内市役所他
経済学科：2名
●瀬戸内市との包括協定に基づくインターンシップ。
産学官連携センター

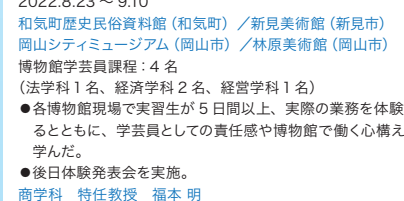
19 瀬戸内市役所職員研修 発想法ワークショップの実施

2022.8.26
瀬戸内市役所
法学科：1名、経済学科：2名、商学科：3名
●市の依頼により入職5年目の若手職員研修として、「あったらいいな、こんなまち」をテーマにブレインストーミングとKJ法を実施。
●市職員19名に混じり、学生たちは積極的にアイデア出しやKJ法によるまとめ作業を行った。
商学科 教授 三好 宏



20 博物館学芸員課程フィールドスタディ 博物館館実習

2022.8.23～9.10
和気町歴史民俗資料館(和気町) / 新見美術館(新見市)
岡山シティミュージアム(岡山市) / 林原美術館(岡山市)
博物館学芸員課程：4名
(法学科1名、経済学科2名、経営学科1名)
●各博物館現場で実習生が5日間以上、実際の業務を体験するとともに、学芸員としての責任感や博物館で働く心構えを学んだ。
●後日体験発表会を実施。
商学科 特任教授 福本 明



中国四国農政局インターンシップ

2022.8.29～9.2
中国四国農政局他
経済学科：1名
●中国四国農政局
との包括協定に
基づくインター
ンシップ。
産学官連携セン
ター



観光地計画論

2022.8.29～9.1
蒜山高原（真庭市）
経営学科：1名、商学科：7名
●蒜山高原における観光の現状とその要因を把握するため、
観光施設の経営者に対するインタビュー調査や、観察調査
を実施した。
商学科 准教授 大石 貴之
商学科 准教授 杉本 敦



備前市三国・八塔寺地区体験商品開発 に関わる八塔寺おこわの販売と地元 の方のおこわ作り体験

2022.9.4、2022.9.8
備前市ひなせうみらボ、三国・八塔寺地区
法学科：1名
商学科：2名
●地元が観光メニュー
として力を入れる八
塔寺おこわづくり体
験や、昼食としての
可能性を、ひなせう
みらボのイベントに
おいておこわ商品
販売しながら、顧客の反応を調査した。
●9月8日には、学生自身がおこわづくり体験を地元の方3
名と実施し、意見交換を行った。
商学科 教授 三好 宏



教職フィールドスタディ 「岡山県議会傍聴」

2022.9.8
岡山県議会（岡山市北区山下）
経営学科及び商学科の教職課程履修者 12名
●主権者教育の研究
●岡山県議会 9月定例会議会代表質問を傍聴
商学科 教授 吉田 信



日韓学生未来フォーラム（ソウル研修）

2022.9.2～9.5
韓国ソウル東大
経済学科：3名
●日韓相互理解を目的として、両国の学生15名ずつ計30名
が集まり、ワークショップや交流会を実施した。
経済学科 准教授 國光 頼



笠岡市真鍋島「道西喜代吉氏画集展覧 会」準備支援活動

2022.9.23～9.25
笠岡市真鍋島
法学科：1名、商学科：2名
●真鍋島歴史文化研究会が10月に開催する道西喜代吉氏画
集展覧会の実施に向けて、岩坪・本浦両地区の会場設営や
展示するパネル作成をのべ3日間行った。
●島に移住された金沢工芸美術大学名誉教授真鍋先生や地域
おこし協力隊の武井氏と意見を出し合いながら行われ、学
生たちのアイディアも多く採用された。
商学科 教授 三好 宏



日ようび子ども大学 「学生交流活動報告会」への参加

2022.10.5
大学コンソーシアム岡山 地域貢献委員会・日ようび子ども大
学実行委員会主催（Zoom オンライン参加）
商学科 FP コース
2年生：8名（うち発表者：2名）
●大学コンソーシアム岡山の主催で「日ようび子ども大学」の
学生交流活動報告会が開催された。中心となって活動した
FPコース2年生が「キッズマネー教室」の実施報告を行った。
商学科 教授 海宝 賢一郎



備前市三国・八塔寺地区 農泊モニターツアー

2022.10.7～10.8
備前市日生地区、八塔寺地区
法学科：1名、商学科：3名
●中国四国農政局と連携して
いる農泊モニターツアーとして、
学生が観光事業関係者と共
に参加した。
●日生島めぐりクルーズやうみらボでのアート体験、八塔寺で
のおこわづくりやブドウ、サツマイモ収穫体験を行い、学生
たちの目から見た観光のあり方などについて意見発表した。
商学科 教授 三好 宏



真庭市社地区「社祭り」

2022.10.9
真庭市社地区
法学科：1名、経営学科：2名、
商学科：3名
●真庭市社地域に平安時代か
ら祀られているお社の5基
のお神輿の内、担ぎ手不足
により、1基しか担げない状
況から、学生を派遣し神輿を
担ぎ地域活性化の一端を担った。
産学官連携センター



笠岡市真鍋島「道西喜代吉氏画集展覧 会」運営補助

2022.10.15
笠岡市真鍋島
法学科：1名、商学科：3名
●9月に準備を支援した展覧会が10月の各土日を中心に開
催され、来場者に郷土料理が振舞われるその日に、学生た
ちが準備、料理の盛り付け・配膳・提供、片付けを手伝った。
●昼食時は地元の方と同じテーブルで交流を行った。
商学科 教授 三好 宏



教職フィールドスタディ 「岡山地方裁判所の見学と裁判傍聴」

2022.10.17
岡山地方裁判所（岡山市北区山下）
経営学科及び商学科の教職課程履修者 15名
●裁判員裁判についての研究
●広報官によるガイダンスや空き法廷の見学及び裁判の傍聴
商学科 教授 吉田 信



教職フィールドスタディ 成人年齢引き下げによる学生の皆さん への影響について

2022.10.21
キーステーション：岡山地方裁判所（オンライン）
経営学科及び商学科の教職課程履修者 15名
●岡山地方裁判所主催による「成人年齢引き下げに伴い高校生・
大学生に影響が及んでくる事柄」について説明を聞きなが
らの研究
商学科 教授 吉田 信

2022年度 情報教育対応教員研修全国セミナー 「第6回教育セミナー in おかやま」

2022.10.21～10.22
岡山コンベンションセンター（岡山市北区駅元町）
経営学科及び商学科の教職課程
「商業・情報」免許履修者 10名
●学校現場では2020年のGIGAスクール構想においてパソコ
ンが生徒一人一台の時代になりました。その活用状況・方法
についての報告・研究会および機器の展示会
商学科 教授 吉田 信

1年教養演習（吉田ゼミ） 「岡山県警察本部庁舎施設見学」

2022.10.27
岡山県警察本部（岡山市北区山下）
商学科1年教養演習履修者 9名
●世の中を知る社会を知るシリーズ
●広報官による警察業務についてのガイダンス
●通信指令室、交通管制センター等の見学
商学科 教授 吉田 信



真庭市社地区「竹灯ろう作製ワークショップ」

2022.11.13
真庭市社地区
法学科：1名、商学科：2名
●真庭市社地区にて大晦日に開催される「やしる竹あかり」で
使用される竹灯ろうを地域の方々で作成した。
商学科 准教授 大石 貴之
商学科 准教授 杉本 敦

博物館学芸員課程フィールドスタディ 博物館見学実習

2022.11.11～12.2
池田動物園（岡山市）／岡山県立記録資料館（岡山市）
岡山市立オリエント美術館（岡山市）
遺跡&スポーツミュージアム（岡山市）
倉敷市立自然史博物館（倉敷市）／倉敷考古館（倉敷市）
つやま自然のふしぎ館（津山市）
津山まなびの鉄道館（津山市）
博物館学芸員課程：4名
（法学科1名、経済学科2名、経営学科1名）
●県内の8施設を見学。
●展示とともに、非公開の収蔵施設や整理室などを担当学芸
員に解説をしていただきながら見学し、理解を深めた。
●後日感想意見交換を実施。
商学科 特任教授 福本 明



笠岡市北木島農泊モニターツアー

2022.11.25
笠岡市北木島
商学科：4名（うち留学生2名）
●中国四国農政局と連携している農泊モニターツアーとして、学
生が観光事業関係者と共に参加した。
●北木島は近年観光に力を入れているところで、牡蠣いかだで
の牡蠣試食、石切り場展望・湖面舞台、光劇場などを巡り、
その観光の可能性に対する意見を述べた。
商学科 教授 三好 宏



備前市三国・八塔寺地区農泊ツアー 商品の営業活動

2023.01.27、2.24
岡山市内旅行会社他5社
法学科：1名、商学科：3名
●学生たちが考えた観光ツアー商品を各旅行会社に営業を行
い、それに対するコメント、アドバイスをもらった。
●いくつかの課題は指摘されたが、商品自体はおおむね好評
に受け止められた。
商学科 教授 三好 宏



備前市三国・八塔寺地区農泊ツアー 商品の磨き上げに関する現地予備調査

2023.2.5
備前市三国・八塔寺地区
商学科：2名
●農泊ツアー商品開発の一連の活動を引き継ぐ新参加学生が、
現地予備調査として現メンバーが作成したツアープランの各
地点を巡り、その魅力や課題などを把握し、次年度の活動
に向けた準備を行った。
商学科 教授 三好 宏



かさおか干潟で野鳥を観察しよう イベントのボランティア

2023.2.11
笠岡市カブトガニ博物館周辺
法学科：1名、商学科：1名
●笠岡市の活性化に取り組んでいる任意団体かさおか貢献隊
が主催する、標記イベントのボランティアとして学生が参加。
●観察の説明をする講師の補助をしたり、参加小学生の交通
安全を見守った。
商学科 教授 三好 宏

